

調査数量一覧表(7街区)

街区 (箇所)	調査 地点	調査目的 ※1		汚染物質				鉛直分布把握調査									
		土壌溶出量※2		土壌採取(掘削工)		土壌水分量		土質試験		土壌採取(掘削工)		土壌ガス※6					
		ベンゼン (検体)	シアソ (検体)	地盤高 (A.P. m)	掘進長 (m)	地盤高 (A.P. m)	掘進長 (m)	揮発密度 (試料)	土粒子密度 (試料)	含水比※3 (試料)	含水比※4 (試料)	保水性 (試料)	粒度※5 (試料)	有機物含有量 (試料)	地盤高 (A.P. m)	掘進長A (m)	掘進長A (m)
7	K-7	○	○	10	10	+6.60	4.60	1	1	1	0	0	1	+4.29	+3.61	0.68	1
	K-11	○	○	14	14	+11.71	9.70	2	5	5	3	1	2	+4.06	-5.22	9.28	1
	N-9	○	○	15	15	+4.08	2.50	2	5	4	4	1	1	+3.77	+3.13	0.64	1
計	3	3	0	39	39	-	16.80	5	11	10	7	2	4	-	-	10.60	3

街区 (箇所)	調査 地点	調査目的 ※1		油汚染調査														
		油膜・油臭		土壌※8		地下水		地下水		地下水		地下水						
		実施長さ (m)	実施数 (検体)	TPH※10 (検体)	ベンゾ(a)ピレン (検体)	芳香族 フカオン画分 (検体)	ベンゼン トルエン キシレン (検体)	TPH※10 (検体)	ベンゾ(a)ピレン (非ろ過) (検体)	芳香族 フカオン画分 (検体)	ベンゼン トルエン キシレン (検体)	TPH※10 (検体)	ベンゾ(a)ピレン (検体)	芳香族 フカオン画分 (検体)	ベンゼン トルエン キシレン (検体)			
7	J-7	○	○	-6.53	13.03	14	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	K-7	○	○	-5.35	11.85	12	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	K-16	○	○	-4.47	10.97	11	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	K-23	○	○	-0.50	7.00	7	0	0	2	2	2	1	1	0	1	0	1	1
	K-25	○	○	-2.40	8.90	9	1	0	2	2	2	1	1	1	0	0	1	1
計	5	0	5	-	51.75	53	3	3	10	10	10	3	8	8	8	8	8	8

※1:調査目的

○:毛管現象による土壌汚染物質ならびに揮発によるベンゼンの鉛直上向き移動状況を把握する。

○:土壌ならびに地下水の油汚染状況を把握する。

※2:「専門家会議の運営に係る調査委託(その5)」調査において採取した土壌試料を流用した。

※3:乱れの少ない採取試料を使用し、試料の物性(乾燥密度、間隙比)を試算する目的で実施した。

※4:「専門家会議の運営に係る調査委託(その5)」調査において採取した土壌試料を使用し、無水掘りして採取した試料(原地盤)の含水比ならびに飽和度を求めることを目的に実施した。

※5:ふるい+1沈降

※6:深度別ガス調査を実施したが、地下水位が高い(K-7,N-9)ことや、地盤の機密性が高い(K-11)ために1深度のみガス採取が可能であった。

※7:「専門家会議の運営に係る調査委託(その5)」調査において採取した土壌試料を流用した。

※8:旧地盤面付近ならびに地下水面付近で採取した。

※9:地下水面付近ならびに帯水層の中間深度で採取した。

※10:「環境省の油汚染対策ガイドライン」に準拠し、二酸化炭素水素を抽出した。